

平成26年6月21日

東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線熱海駅ホーム下発電機室内でのコンクリート片落下について

6月21日（土）11時30分頃、東海道新幹線熱海駅のホーム下にある発電機室内で、屋根になっているホームの高架橋の梁部分から剥落したコンクリート片が床に落ちているのを、当社係員が発見しましたので、お知らせいたします。

これによる列車運行やお客様の安全に影響はございません。また、構造物の強度、安全に問題なく、発電機にも影響はございません。

発電機室は当社社員以外の方が立ち入ることはできません。また、怪我人等はありません。

1. 発見日時 平成26年6月21日（土）11時30分頃

※落下日時は不明

2. 発見場所 東海道新幹線熱海駅発電機室

住所：静岡県熱海市田原本町10

3. 落下物

- ・最大片 : (大きさ) 約260mm×約200mm×約70mm (重さ) 約3.8kg
(合計19個 約7.1kg)

4. 原因 劣化により剥れ落ちたものと推定



剥落した場所



落下したコンクリート片